



～豊かに住み続けるために～

明日の明舞を 語ろう！

2015 年 **2 月 22 日** (日)

場所 松が丘ビル 3 階ホール

時間 10 時～16 時 30 分

主催：明舞再生塾

共催：明舞団地まちびらき 50 周年記念事業総合事務局（兵庫県・兵庫県住宅供給公社）

第1セッション (10:15~12:00、ふりかえり 13:00~14:00)

明舞団地に関わる皆さんと、下記について語り合います。

団地でしごと

明舞団地で「仕事」をつくる

ニュータウンには、もともと商店などを除けば「仕事」はありません。まちびらき50年を経て、明舞が活気のあるまちとして持続するためには、ここに様々な形の「仕事」の場が必要です。

それでは明舞団地での「仕事」とはどのようなものなのでしょうか？皆さんと考えたいと思います。

兵庫県立大学 加藤恵正

くらしの昨日・今日・明日

くらしの愉しみ・賑わい

明舞団地の50年には多くの人生がありました。これからも多くの暮らしがくり広げられることでしょう。暮らしは愉しくなければ……。すまいの周辺で、公園で、みちばたで、そんな愉しみをできるだけたくさん集めたいと思っています。そして昨日・今日・明日につながる暮らしの愉しみを考えてみます。

武庫川女子大学 三好庸隆

どうなるとよい？明舞センター

センターとはどのような場？

1. かつてのセンターで心に残る思い出を語り合います。
2. 昨年10月の市民フォーラムでの神戸芸術工科大学からの提案に対して意見を述べ合います。
3. これらを踏まえながらセンターの将来を考えます。

神戸芸術工科大学 三上晴久

多様なくらし

みんなちがってみんな幸せ

「団地」というと均質なイメージがありますが、明舞には様々な人が住んでいます。これから若い人にもどんどん入ってきてもらわなくてはいけません。

ちがうみんなが、幸せに暮らすにはどうしたらいいのでしょうか。これからの明舞の、異世代共生、多文化共生を考えます。

兵庫県立大学 和田真理子

くらしの豊かさ

地域にさらに一歩踏み込むために

地域で暮らす時間が長い高齢者や子育て世代にとって、人との心地よいつながりは、暮らしの豊かさに結び付きます。

これまでの暮らしを振り返り、より豊かに暮らすために維持したいこと、取り組みたいことなどについて話し合います。

神戸学院大学 西垣千春
糟谷佐紀

各セッション

見学OK

見学をご希望される方は
下記へお問い合わせ下さい。

第2セッション (14:00~15:30)

第1セッションを受けて、それらを継続するにはどうしたらいいのか、小グループに分かれて話し合います。

進行：野崎隆一（神戸まちづくり研究所）

グループ進行：加藤恵正、三好庸隆、三上晴久、和田真理子
西垣千春、糟谷佐紀

第3セッション (15:40~16:30)

全体のまとめを行い、明舞団地の次の10年に大事なことを確認しあいます。

進行：野崎隆一（神戸まちづくり研究所）

見学のお申込、お問合せは

NPO 法人

神戸まちづくり研究所

TEL：078-230-8511

(平日9:30~17:30)

E-mail：LET07723@nifty.ne.jp

住所：神戸市中央区吾妻通4-1-6

または

明舞団地まちびらき50周年 記念事業総合事務局

TEL：078-232-9578

(県住宅供給公社明舞団地再生課内)